

野本小学校 第6学年 シラバス 〈国語〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	春の河／小景異情 帰り道 漢字の形と音・意味 春のいぶき	・情景を思いうかべながら音読したり、音読を聞き合って互いに感じたことを伝え合えるようにします。 ・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えられるようにします。 ・漢字の由来や特質などについて、理解できるようにします。 ・「春」を表す言葉とそれらがもつ意味を知り、その語感、使い方に対する感覚などについて関心をもてるようにします。
	5	聞いて考えを深めよう 漢字の広場① 笑うから楽しい 時計の時間と心の時間	・話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめるようにします。 ・5年生までに配当されている漢字を、正しく文の中で使うようにします。 ・原因と結果など情報と情報の関係について理解するようにします。 ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握するようにします。
	6	文の組み立て たのしみは 天地の文 情報と情報をつなげて伝えるとき デジタル機器と私たち	・文の中での語句の係り方や語順について理解するようにします。 ・短歌に対する感想や意見を伝え合い、自分の作品のよいところを見つけるようにします。 ・近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむようにします。 ・情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うようにします。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解するようにします。
	7	夏のさかり 私と本 星空を届けたい	・語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うようにします。 ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づくようにします。
2学期	9	せんねんまんねん 名づけられた葉 一番大事なものは インターネットでニュースを読もう 文章を推敲しよう 漢字の広場②	・比喩や反復などの表現の工夫に気づくようにします。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解するようにします。 ・目的に応じて、文章を図表などを結び付け、必要な情報を見つけるようにします。 ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えようようにします。 ・5年生までに配当されている漢字を、正しく文の中で使うようにします。
	10	やまなし 漢字の広場③ 熟語の成り立ち 秋の深まり みんなで楽しく過ごすために 話し言葉と書き言葉	・人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えるようにします。 ・5年生までに配当されている漢字を、正しく文の中で使うようにします。 ・語句の構成や変化について理解するようにします。 ・語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うようにします。 ・思考に関わる語句の量を増し、話の中で使うようにします。 ・話し言葉と書き言葉との違いに気づくようにします。
	11	古典芸能の世界 狂言「柿山伏」を楽しもう 『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりよく	・古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知るようにします。 ・親しみやすい古典芸能の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむようにします。 ・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりするようにします。
	12	漢字の広場④ ぼくのブック・ウーマン おすすめパンフレットを作ろう 冬のおとずれ	・5年生までに配当されている漢字を、正しく文の中で使うようにします。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめます。 ・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫するようにします。 ・語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うようにします。
3学期	1	詩を朗読してしょうかいしよう 知ってほしい、この名言 日本の文字文化 仮名づかい 漢字の広場⑤ 考えることとなやむこと 考えることを考え続ける 考える人の行動が世界を変える 使える言葉にするために	・自分が感じたことが伝わるように、詩を朗読するようにします。 ・情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うようにします。 ・語句の由来、特質などについて理解することができるようになります。 ・5年生までに配当されている漢字を、正しく文の中で使うことができますようにします。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるようにします。 ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができるようにします。 ・6年生までに配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使います。
	2	日本語の特徴 大切にしたい言葉 今、私は、ぼくは	・文の中での語句の係り方や語順について理解するようにします。 ・目的や意図に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別し、書き表し方を工夫して書くようにします。 ・今思うことを伝えるために、必要な資料を準備し、話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話します。
	3	海の命 漢字の広場⑥ 中学校へつなげよう	・教材文を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりします。 ・既習の漢字を使って、文章を作ります。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈書写〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4		
	5		
	6		
	7		
2学期	9		
	10		
	11		
	12		
3学期	1		
	2		
	3		

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈社会〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	わたしたちのくらしと日本国憲法	・日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連に関心を持ち、日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていること、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解します。
	5	国の政治のしくみと選挙	・我が国の政治の働きと国民生活とのかかわりを考えます。
	6	子育て支援の願いを実現する政治 縄文のむらから古墳のくに	・地方公共団体の政治の働きに関心を持ち、国民生活には地方公共団や国の政治の働きが反映してること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることが分かるとともに、我が国の政治の働きと国民生活とのかかわりを考えます。 ・狩猟・採集や農耕の生活、古墳とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、農耕の始まりによってそれまでの生活や社会が大きく変化し、各地に大きな力をもつ豪族が出現して、やがて大和朝廷によって国土が統一されていったことがわかるようにするとともに、神話や伝承に見られる国の形成に関する考え方などに関心を持ちます。
	7	天皇中心の国づくり	・大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子、貴族の生活とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、天皇中心の政治が確立されたことや日本風の文化が起こったことがわかるようにするとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えます。
2学期	9	貴族のくらし 武士の世の中へ	・貴族の生活や代表的な文化遺産を通して、貴族が権力を持っていた時代、日本風の文化が起こったことがわかり、代表的な文化遺産の意味を考えます。 ・武士のくらし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いとそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、武士による政治が始まったことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えます。
	10	今に伝わる室町文化 戦国の世から天下統一へ 江戸幕府と政治の安定	・京都の室町に幕府が置かれたころの代表的な建造物や絵画とそれらにかかわる人物の働きを通して、今日の生活文化に直結する要素をもつ室町文化が武士や民衆の中から生まれ、今も多くの人々に親しまれていることがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えます。 ・キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、戦国の世が統一され、身分制度が確立して武士による政治が安定したことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えます。
	11	町人の文化と新しい学問 明治の国づくりを進めた人々	・歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、社会が安定するにつれて町人の文化が栄え、新しい学問が起こったこと、それらが新しい時代への動きに影響を与えたことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えます。 ・黒船の来航、明治維新、文明開化、大日本帝国憲法の発布とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、我が国が欧米の文化を取り入れつつ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、近代化を進めたことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えます。
	12	世界に歩みだした日本	・日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展やそれらにかかわる人物の働きを理解し、我が国の国力が充実し、国際的地位が向上したことや、それによって人々の生活や社会が変化したことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働きを考えます。
3学期	1	長く続いた戦争と人々のくらし	・日中戦争、我が国にかかわる第二次世界大戦、その頃の国民生活とそれらにかかわる代表的な文化遺産を通して、我が国が戦時体制に移行して、敗戦によって国民が大きな被害を受けたこと、戦場になった地域に大きな損害を与えたことがわかるとともに、それらにかかわる代表的な文化遺産の意味を考えます。
	2	新しい日本、平和な日本へ 日本とつながりが深い国々	・日本国憲法の制定、オリンピックの開催など我が国の戦後の歩みを通して、戦後、我が国が民主的な国家として出発し、国民の不断の努力によって国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことがわかり、平和で民主的な国家の一員としてこれからの日本の課題やよりよい発展について考えます。 ・我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子に関心をもって調べ、理解するとともに、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを理解します。
	3	世界の未来と日本の役割	・我が国の国際交流や国際協力の様子について、具体的事例を通して意欲的に調べることを通して理解するとともに、平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを理解します。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈算数〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	つり合いのとれた図形を調べよう	・線対称、点対称な図形の意味や性質について理解し、線対称、点対称な図形を書くことができるようにします。 ・図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、対象という観点で既習の図形を見直し、その性質を説明したり、図形の見方を深めます。
	5	数量やその関係を式に表そう	・数量の関係を言葉や□、○などの代わりに、文字を用いて式に表すことを理解し、数量の関係を文字を用いて式に表したり、式から具体的な場面に表したり、文字に数を当てはめて調べたりします。
	6	分数のかけ算を考えよう 分数のわり算を考えよう 分数の倍	・乗数が分数の場合の、乗法の意味や計算の仕方、乗法の性質や計算法則が成り立つことを理解し、それらを用いる能力を伸ばします。 ・除法が分数の場合の除法の意味や計算の仕方を理解し、それらを用いる能力を伸ばします。 ・基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について理解します。
	7	割合の表し方を調べよう	・比の意味や表し方を理解し、2つの数量の関係を調べて、比で表したり、等しい比を作ったりできるようにします。 ・比を用いた関係の比べ方を既習の割合と関連付けて考え、割合の問題で工夫して考えることができるようにします。
2学期	9	形が同じで大きさがちがう図形を調べよう 円の面積の求め方を考えよう	・拡大図、縮図の意味や性質を理解し、対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかくことができるようにします。 ・円の面積について、求め方や計算で求められることを理解し、円の面積を求める公式を用いて、円の面積を求めることができるようにします。
	10	角柱と円柱の体積の求め方を考えよう およその面積と体積を求めよう	・角柱や円柱の体積の求め方を理解し、計算によって求めることができるようにするとともに、それらの図形についての理解を深めます。 ・身の回りにあるものの形について、その概要をとらえ、およその面積や体積を求めることができるようにするとともに、目的に応じて能率よく測定する能力を伸ばします。
	11	比例の関係をくわしく調べよう	・伴って変わる2つの数量の関係を考察することを通して、比例や反比例の関係について理解し、関数の考えを伸ばします。
	12	順序よく整理して調べよう データの特ちょうを調べて判断しよう	・具体的な事柄について、起こり得る場合を順序よく整理して調べることができるようにし、筋道立てて考えを進めていこうとする態度を身につけます。 ・代表値としての平均や散らばり、度数分布について理解するとともに、目的に応じてそれらを用いて、統計的に考察したり表現したりすることができるようにします。
3学期	1	算数の学習をしあげよう	・数の表し方としくみの復習をします。 ・加減乗除計算の復習をします。 ・数の性質や処理の復習をします。 ・図形の性質を復習します。 ・面積、体積の復習をします。
	2	算数の学習をしあげよう 算数卒業旅行	・データの活用の復習をします。 ・筋道を立てて考える方法や表現について復習します。 ・中学校体験入学コースの学習をします。
	3	算数卒業旅行	・クイズ、パズルコースの学習を行います。 ・小学校での学習内容の復習をします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈理科〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	自然とともに生きる わたしたちの地球と環境 ものが燃えるしくみ	- 地球の大気や水、緑、生命について話し合います。 - ジャガイモやホウセンカの栽培を始めます。 - 瓶の中でろうそくを燃やして燃え方と空気の流れを調べます。 - ものが燃えるときの空気の变化を気体検知管などで調べます。 - 酸素中でものを燃やして、酸素のはたらきを調べます。
	5	ヒトや動物の体	- だ液のはたらきや消化のしくみ、肝臓のはたらきなどについて調べます。 - 吸う息と吐く息の違いや肺のしくみなど呼吸について調べます。 - 心臓のはたらきや脈拍、血液の流れ、腎臓のはたらきなどについて調べます。
	6	植物のつくりとはたらき	- 植物が根から取り入れた水の通り道を色水を使って調べます。 - 植物が水をおもに葉から蒸散していることを実験で確かめます。 - 気孔を観察します。 - 植物が酸素を出していることなど、植物と空気について調べます。 - 植物の葉ででんぷんがつくられることを調べます。
	7	生物どうしのつながり	- 生物と食べ物、生物には、食べる・食べられるという関係があることなどを調べます。 - 生物は空気を通してつながっていることを調べます。
2学期	9	水よう液の性質	- いろいろな水溶液を金属に加えたときのようすを調べます。 - リトマス紙を使って、水溶液の仲間分けをします。 - 気体が溶けた水溶液について調べます。
	10	月と太陽	月の形が日によって違って見えるのはなぜか、ボールと電灯などを使って説明します。
	11	大地のつくりと変化	地層などを観察し、地層のつくりやでき方について多面的に調べる活動を通じて、大地は長い年月と大きな空間的な広がりの中でつくられ、変化してきたという考えをもつことができるようにします。
	12	大地のつくりと変化	火山活動や地震による大地の変化と災害とを関係づけて調べ、災害への備えについて考えるとともに、自然の力の大きさを感じ取ることができるようにします。
3学期	1	てこのはたらき	- 棒を使って砂袋を持ち上げ、力点や作用点などの位置を変えて手ごたえを調べます。 - 実験用てこを使って、てこがつり合うきまりを調べます。 - 身の回りで、てこのきまりを利用した道具を調べます。
	2	発電と電気の利用	- 手回し発電機を使って電気をつくります。また、つくった電気をコンデンサーに蓄え、蓄えた電気、豆電球、発光ダイオードなどを作動させます。 - 身の回りで、電気を光、音、熱などに変えて利用した道具を調べ、電気を利用したものづくりをします。
	3	自然とともに生きる	- 水がどのように地球をめぐるっているか調べます。 - わたしたちのくらしと環境とのかかわりを調べ、自分たちにできることを考えます。 - 学習してきたことが、生活に役立っていることを調べて話し合います。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・レポート ・挙手や発言 ・学習態度 ・実験や観察 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈音楽〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4・5	歌声をひびかせて心をつなげよう	・明るくひびきのある声で歌います。 ・歌詞の表す情景を思いうかべながら、曲想にふさわしい歌声で歌います。
	6・7	いろいろな音のひびきを味わおう	・オーケストラのひびきを味わいながら聴きます。 ・パートの役割や楽器の音色の特徴を生かして合奏します。 ・声のひびきが重なるおもしろさを生かして、音楽をつくれます。
2学期	9・10	和音のひびきや音の重なりを感じとろう	・歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら合唱します。 ・和音のひびきの移り変わりを味わいながら演奏します。 ・旋律をつなげたり重ねたりして音楽を作ります。
	11	曲想の変化を楽しもう	・曲想の移り変わりを味わいながら、思いを込めて歌います。 ・曲想の移り変わりを味わいながら、聞きます。
	12	詩と音楽の関わりを味わおう	・言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいます。 ・人々が大切にしてきた歌を味わい、思いが伝わるように歌います。 ・歌詞と曲想との関わりに気を付けて歌います。
3学期	1	日本や世界の音楽に親しもう	・日本に古くから伝わる音楽に親しみます。 ・世界のいろいろな国の音楽に親しみます。
	2・3	音楽で思いを伝えよう	・曲想を生かして表情豊かに歌います。 ・感謝の気持ちを込めて、歌います。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈図工〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	紙が奏でる形と色のハーモニー	・色画用紙を切り抜いたり重ね合わせたりして、絵に表します。
	5	わたしの二つの気持ち	・表したい気持ちを組み合わせて絵に表します。
	6	すかして重ねて わたしの光	・紙と光の特徴を生かして、自分が表したいランプをつくります。
	7	不思議なとびらのむこうには	・身近なものが不思議な扉になることを想像して不思議な扉の向こうに広がる世界を表します。
2学期	9	わたしのお気に入りの場所	・学校内外のお気に入りの場所を絵に表します。
	10	金属と木でチャレンジ	・金属と木の特徴を生かして、それらを組み合わせて、飾るものをつくります。
	11	墨の達人	・筆やさまざまな用具を使って、墨のよさを生かして、表したいことを絵に表す。
	12	ためして刷って広がる思い	・スチレンボードの特徴を生かして、版に表す。
3学期	1	白くなったら見える世界	・筆でなく、さまざまな用具を使って、墨で表します。
	2	わたしはデザイナー 12さいの力で	・身近な材料を液体粘土などで白く固めた形の組み合わせから、表したい白い世界を立体に表します。
	3	ドリーム カンパニー	・「夢の新製品」を友達と協力して考え、これまで学んだ既習事項を生かして工作に表す。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈家庭科〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	生活時間をマネジメント	・自分がどのように時間を使っているかを振り返り、課題を見つけ、有効な時間の使い方を考えます。 ・時間に使い方を工夫して生活することを実践します。
	5	できることを増やしてクッキング	・材料の特徴を考え、材料に適した切り方やいため方について考え、調理計画を立て、実践します。
	6	クリーン大作戦で快適に衣服の手入れで快適に	・どんなところにどんなよごれがあるか調べます。 ・身近な場所のよごれに合ったそうじの仕方を考え、発表します。 ・暑い季節を快適に過ごすための住まいや着方について話し合います。 ・日常着の手入れが必要なのがわかり、手洗いによる洗濯計画を立て、実践します。
	7	すずしい住まい方で快適に	・暑い季節を快適に過ごすための工夫を考えます。 ・自分の生活に合わせて生活快適プランを考え、快適な住まい方の実践します。
2学期	9 10	ソーイングで生活を豊かに	・自分の作りたいふくろの材料や手順がわかり、製作計画を立てそれをもとに工夫をして製作します。
	11 12	こんだてを工夫して	・1食分の献立を構成する要素が分かり、1食分の献立を立てます。 ・立てた献立の栄養バランスを確かめます。 ・実践したことを基に、家族のために調理計画を立て、調理実習を行い、良かったことを改善点を話し合います。
3学期	1・2	共に生きる地域での生活	・家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることや、協力し助け合っていく必要があることについて考えます。 ・地域の人々とよりよく関わっていくための実践をし、考えたことを分かりやすく表現し、生活を工夫していきます。
	3	持続可能な社会を生きる 2年間の学習を中学校につなげよう	・自分の生活と身近な環境との関わりについて考えます。 ・環境に配慮した物の使い方などについて考えます。 ・2年間の学習を振り返り、できるようになったことを確認します。 ・中学校の学習に興味を持ち、意欲を高められるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈体育〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	体の動きを高める運動	・積極的に運動に取り組み、違いの良さを認め合い、助け合って活動できるようにします。
	5	表現運動	・運動会の練習に取り組みます。 ・音楽に合わせて基本のダンスとともに、一連の動きをグループ毎に作っていきます。
	6	短距離走・リレー	・一定の距離を全力で走ったり、スタートの仕方やフォームの改善について考えたりしながら、記録への挑戦をします。
	6	体ほぐしの運動	・自分や仲間の動きの変化や伸びを見つけたり、考えたりしたことを伝え合います。
	7	姿勢を維持しながらの運動 浮き沈みをしながらの運動	・クロールと平泳ぎでは、手足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができるようにします。
	7	マット運動	・切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりできるようにします。 ・自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにします。
2学期	7	病気の予防(保健)	・病気は病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わり合って起こることを理解できるようにします。
	9	走り高跳び	・5～7歩程度の助走からはさみ跳びを行い、高く跳び、安全に着地することができるようにします。
	9	バスケットボール	・ルールやマナーを守り、勝敗に対して正しい態度をとり、仲間とともにゲームを楽しみます。 ・パス、ドリブル、シュート等の技能を身に付け、ゲームができるようになります。
	10・11	持久走 鉄棒運動	・無理のない速さで最後まで走りきります。 ・上がり技、回転技、下り技を組み合わせて演技をします。
3学期	12	病気の予防(保健)	・生活習慣など生活行動が主な原因となっておこる病気の予防には、適切な運動栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど望ましい生活習慣を身に付ける必要があることを理解できるようにします。
	1	ハードル走	・ハードル間をリズムカルに、調子よくまたぎ越して走ることができるようにします。
	2	跳び箱	・安定した動作で回転系の技ができるようにします。
3学期	3	ソフトボール	・バッティングや走塁の方法、ゴロやフライの捕球や送球の技能を身に付け、ゲームをすることができるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈総合的な学習の時間〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4 5 6 7	見たい、知りたい、世界の国々	・興味を持った国について、歴史・文化・伝統などを調べ、まとめたり報告したり発表したりする方法を学びます。 ・異文化の理解を深め、国際社会の一員としての自覚を養います。
2学期	9 10 11 12	われら東松山 WE LOVE SAITAMA	・埼玉県や東松山市とは違う地域の様子を調べることにより、埼玉や東松山との違いやつながりを知り、視野を広げられるようにします。
3学期	1 2 3	働く人々の姿を知ろう	・働いている人々の苦労や工夫、喜び、働くことの素晴らしさや意義を理解するとともに、これからの自分の進路について考え、今後の生活に生かすことができるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈道徳〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	自分らしくなど	・自分自身で自分のよさを見つめていくことを通して、短所を改善していこうとすると共に、長所をさらに伸ばしていこうとする意欲を育てます。
	5	捨てられたペットたちなど	・様々な生き物の命の尊さに気付き、あらゆるものの命をかけがえないものとして大切にしようとする心を育てます。
	6	温かい行為が生まれるときなど	・相手の状況を想像して、温かい思いと行為の関係を多様に考え、誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てます。
	7	心にふく風など	・環境保全活動について考えることで、自然の偉大さや自然環境の大切さに気づき、持続可能な社会の実現に努めようとする心情を育てます。
2学期	9	のりづけされた詩など	・自分の弱い心からくる過ちに気づき、誠実に生きようとする心情を育てます。
	10	はじめてのアンカーなど	・自分の成長を願い、愛情をもって育ててくれている、父母や祖父母に尊敬や感謝の気持ちを持ち、家族の一員であることを自覚して、互いに思いやり、協力し合って、明るく温かい家庭を築いていこうとする心情を育てます。
	11	光をともした「魔法の薬」など	・真理を求めて探求を続け、よりよい生活を築いていこうとする心情を育てます。
	12	ブランコ乗りとピエロなど	・「自分だけが正しい」と思わずに、相手の思いや考えを理解し、尊重していくことの大切さが分かり、自分とは意見や立場が異なる人に対しても、謙虚な心で接していこうとする心情を育てます。
3学期	1	最後のおくりものなど	・誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすることについて考えを深めます。
	2	前を向いてなど	・自己中心的な思考から脱却して自分の役割に気付き、集団の中で自分の役割を精一杯果たそうとする態度を養います。
	3	栄光の架け橋など	・高い目標を持ってその達成に取り組んでいる人を参考にして、自分自身も高い目標を持ち、努力し続けていこうとする意識を高めます。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第6学年 シラバス 〈外国語〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	【Unit1】This is me!	・好きなものや宝物について紹介し合えるようにします。
	5	【Unit2】My daily Schedule	・日常生活について紹介し合えるようにします。
	6	【Unit3】My Weekend	・週末にしたことを伝え合えるようにします。
	7	Check Your Steps1	・最近の出来事などについて、内容を整理して発表できるようにします。
2学期	9・10	【Unit4】Let's see the world	・世界の行きたい国について紹介し合えるようにします。
	11	【Unit5】Where is it from?	・世界とのつながりを考え、グループで発表できるようにします。
	11	【Unit6】Save the animals	・生き物のためにできることを発表し合えるようにします。
	12	Check Your Steps2	・地球を守るために自分ができることについて、内容を整理して発表できるようにします。
3学期	1	【Unit7】My Best Memory	・学校行事を通して小学校生活を振り返ります。 ・小学校の思い出のアルバムを紹介し合います。
	2	【Unit8】My Future, My Dream	・中学校生活や将来の夢について聞きます。 ・入りたい部活動や将来の夢を伝え合います。
	3	Check Your Steps3	・小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を整理して発表します。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等